Cominix

平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月８日

上 場 会 社 名　大阪工機株式会社　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　3173　　ＵＲＬ　http://www.osk-k.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）柳川　重昌
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役経営企画室長　（氏名）柳川　十糸久　（TEL）06(6765)8201
四半期報告書提出予定日　平成25年２月14日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	11,244	2.7	321	△5.9	323	△4.4	220	31.0
24年３月期第３四半期	10,946	－	341	－	338	－	168	－

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　208百万円（33.8%）　24年３月期第３四半期　155百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	64.34	－
24年３月期第３四半期	67.45	－

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	8,802	3,455	39.1
24年３月期	9,135	3,315	36.2

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　3,444百万円　24年３月期　3,304百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	0.00	－	20.00	20.00
25年３月期	－	0.00	－		
25年３月期(予想)				21.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,395	3.3	510	△0.1	501	5.5	325	44.6	94.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無
(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。
詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年３月期３Ｑ	3,434,420株	24年３月期	3,434,420株
② 期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	32株	24年３月期	ー株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年３月期３Ｑ	3,434,396株	24年３月期３Ｑ	2,499,847株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・４

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・４
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・４
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・４

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・７
(3)　継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・９
(4)　セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・９

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年12月31日）における我が国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要やエコカー減税等の政策効果を背景に、緩やかに回復しつつありましたが、世界経済の減速等を受けて、中盤からは弱い動きで推移いたしました。欧州や中国等の対外経済環境の不確実性は高く、我が国の景気の下押しリスクとなっており、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、国内では岐阜県岐阜市に営業所を、岩手県北上市に出張所を開設、海外ではメキシコとインドに子会社を設立し、販売拠点を拡充いたしました。また、取扱い商品の拡充、新規顧客の開拓、JIMTOF2012への出展などで、企業価値の向上に努めてまいりました。

この結果、第３四半期連結累計期間における売上高は11,244,064千円（前年同四半期比2.7％増）、営業利益は321,295千円（前年同四半期比5.9％減）、経常利益は323,769千円（前年同四半期比4.4％減）、四半期純利益は220,973千円（前年同四半期比31.0％増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①切削工具事業

切削工具事業につきましては、東日本大震災からの復旧、復興需要が引き続き発現しているものの、海外経済の減速による輸出の減少やエコカー補助金の打ち切りなどの影響を受け、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は7,680,210千円（前年同四半期比0.9％減）、セグメント利益は144,818千円（前年同四半期比42.0％減）となりました。

②耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、東日本大震災の復旧需要が前連結会計年度から継続しており、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,851,573千円（前年同四半期比11.8％増）、セグメント利益は186,856千円（前年同四半期比28.6％増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、インドネシア及びベトナムにおいては、連結子会社を設立して間もないこともあり、売上高は低調に推移いたしました。中国の連結子会社は、反日デモ等による影響を最小限に留めており、依然として売上高は好調に推移いたしました。タイの連結子会社は、洪水からの復興需要があり、売上高は好調に推移いたしました。12月には、メキシコの連結子会社が営業を開始いたしました。

この結果、売上高は1,300,915千円（前年同四半期比31.1％増）、セグメント損失は14,451千円（前年同四半期は23,769千円のセグメント損失）となりました。

④光製品事業

光製品事業につきましては、液晶パネル業界の市況悪化により、当事業の主力商品である液晶検査装置メーカー向け工業用照明の需要が減少しており、売上高は低調に推移いたしました。一方で在庫品の評価損を計上した前年同四半期と比べ、セグメント損益は改善しております。

この結果、売上高は411,364千円（前年同四半期比25.4％減）、セグメント利益は4,303千円（前年同四半期は29,868千円のセグメント損失）となりました。

(2)　連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて333,290千円減少し、7,005,415千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が245,382千円、商品が137,356千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,339千円増加し、1,795,086千円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて333,007千円減少し、8,802,026千円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて668,245千円減少し、4,632,732千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が346,663千円、法人税等の支払いにより未払法人税等が175,257千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて195,447千円増加し、713,810千円となりました。これは、短期借入金から長期借入への一部借り換え等により長期借入金が213,065千円増加したことに対し、社債の償還により50,000千円減少したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて472,797千円減少し、5,346,543千円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて139,790千円増加し、3,455,483千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益の計上により220,973千円増加し、配当金の支払いにより68,688千円減少したことなどによります。

(3)　連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年11月21日に公表いたしました数値から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第３四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	743,688	867,585
受取手形及び売掛金	3,193,811	2,948,428
商品	3,044,219	2,906,862
その他	387,646	309,386
貸倒引当金	△30,659	△26,847
流動資産合計	7,338,705	7,005,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	342,249	326,467
土地	1,020,338	1,020,338
その他（純額）	47,859	48,705
有形固定資産合計	1,410,447	1,395,511
無形固定資産	49,121	36,589
投資その他の資産		
その他	350,172	379,769
貸倒引当金	△15,994	△16,783
投資その他の資産合計	334,178	362,985
固定資産合計	1,793,747	1,795,086
繰延資産	2,581	1,525
資産合計	9,135,033	8,802,026
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,439,330	3,092,667
短期借入金	1,061,694	961,713
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	136,040	193,564
未払法人税等	183,217	7,959
賞与引当金	127,067	61,923
役員賞与引当金	20,223	18,000
その他	233,405	196,904
流動負債合計	5,300,978	4,632,732
固定負債		
社債	100,000	50,000
長期借入金	216,610	429,675
退職給付引当金	91,500	113,976
役員退職慰労引当金	108,208	114,358
その他	2,044	5,800
固定負債合計	518,362	713,810
負債合計	5,819,341	5,346,543

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	2,648,204	2,800,489
自己株式	－	△17
株主資本合計	3,328,601	3,480,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,686	1,888
為替換算調整勘定	△34,677	△38,672
その他の包括利益累計額合計	△23,990	△36,784
少数株主持分	11,082	11,398
純資産合計	3,315,692	3,455,483
負債純資産合計	9,135,033	8,802,026

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
売上高	10,946,886	11,244,064
売上原価	8,852,295	9,016,055
売上総利益	2,094,591	2,228,008
販売費及び一般管理費	1,753,241	1,906,713
営業利益	341,350	321,295
営業外収益		
受取利息	265	105
受取配当金	776	971
仕入割引	34,118	32,786
その他	9,490	13,785
営業外収益合計	44,650	47,647
営業外費用		
支払利息	12,772	10,566
売上割引	16,399	18,018
その他	18,176	16,589
営業外費用合計	47,348	45,174
経常利益	338,652	323,769
特別利益		
保険解約返戻金	－	61,527
特別利益合計	－	61,527
特別損失		
投資有価証券評価損	11,381	－
特別損失合計	11,381	－
税金等調整前四半期純利益	327,271	385,296
法人税、住民税及び事業税	159,882	127,591
法人税等調整額	△1,230	36,732
法人税等合計	158,652	164,323
少数株主損益調整前四半期純利益	168,618	220,973
四半期純利益	168,618	220,973

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,618	220,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,213	△8,797
為替換算調整勘定	△5,613	△3,679
その他の包括利益合計	△12,827	△12,476
四半期包括利益	155,791	208,496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	156,877	208,179
少数株主に係る四半期包括利益	△1,085	316

(3)　継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)　セグメント情報等

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	7,746,582	1,656,543	992,582	551,178	10,946,886	－	10,946,886
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	13,769	－	13,769	△13,769	－
計	7,746,582	1,656,543	1,006,351	551,178	10,960,656	△13,769	10,946,886
セグメント利益又は損失（△）	249,601	145,286	△23,769	△29,868	341,251	98	341,350

（注）１　セグメント利益の調整額98千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
　　２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	7,680,210	1,851,573	1,300,915	411,364	11,244,064	－	11,244,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	10,405	－	10,405	△10,405	－
計	7,680,210	1,851,573	1,311,321	411,364	11,254,469	△10,405	11,244,064
セグメント利益又は損失（△）	144,818	186,856	△14,451	4,303	321,527	△232	321,295

（注）１　セグメント利益の調整額△232千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
　　２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。